




アサヒコーポレーション株式会社

アサヒ資源循環システムの ご紹介

未来が変わる。日本が変える。 チャレンジ 25 

アサヒコーポレーションは「2008NEW環境展」に出展致しました。

INDEX

■ はじめに	P3
■ アサヒコーポレーション環境宣言	P4
■ アサヒ資源循環システム（ARCS）とは	P5
■ アサヒ資源循環システム（ARCS）のフロー	P6
■ 保税地域の概要	P7
■ スービック湾フリーポートゾーンについて①	P8
■ スービック湾フリーポートゾーンについて②	P9
■ スービックアミノハイテックコーポレーションについて	P10
■ スービックアミノハイテックコーポレーション作業風景	P11
■ アサヒ資源循環システム（ARCS）のメリット	P12
■ 不要プラスチック引き取りまでの流れ	P13
■ 所有許認可	P14
■ 設備概要	P15
■ 有資格者	P16
■ 会社概要	P17
■ 北港資源化センター案内図	P18

はじめに

—循環型社会の形成を目指して—

循環型社会の形成は、21世紀のわが国にとって最大の課題と言われます。循環型社会とは(1)廃棄物の発生抑制(2)資源の循環的な利用(3)廃棄物の適正な処分が確保されることにより、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される社会とされています(循環型社会形成推進基本法)。

政府は、2000年を循環型社会元年と位置づけ、循環型社会形成推進基本法を中心とするリサイクル関連6法を制定し、さらに同法を基本的な枠組みとして、資源有効利用促進法など個別のリサイクル法が制定、また改正・強化されました。

今後は、リデュース(発生抑制)、リユース(再使用)等の製品流通の上流段階での取り組みに加えて、発生した廃棄物のリサイクルを含めた、いわゆる3Rの取り組みが重要な課題となっています。

アサヒコーポレーション環境宣言

アサヒコーポレーションは、地球環境の保全を重要課題とする
社会の責任ある一員として、すべての企業活動を通じて、
お客様と社会の繁栄および社員の幸福に貢献します。
そのため、以下のガイドラインを基幹として日々の活動に取り組みます。

1. 廃棄物の減量化と適正処理

私たちは、企業活動に伴い発生する廃棄物および汚染物質の減量化と最小化を行い、適正な処理に努めます。

2. リサイクル・省エネルギーの推進

私たちは、商品およびサービスを提供する各段階での資源またはエネルギーの節約に努め、自社の企業活動およびお客様から発生する材料のリサイクルを推進します。

3. 自主的な取り組み

私たちは、企業の一員として、また社会の一員として企業活動に影響を及ぼすあらゆる問題発生 of 未然防止を徹底し、関連法令の遵守に努めるとともに、自主的な改善計画の策定による継続的な取り組みを推進します。

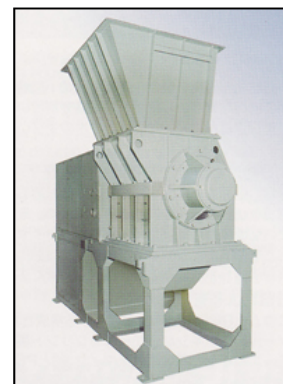
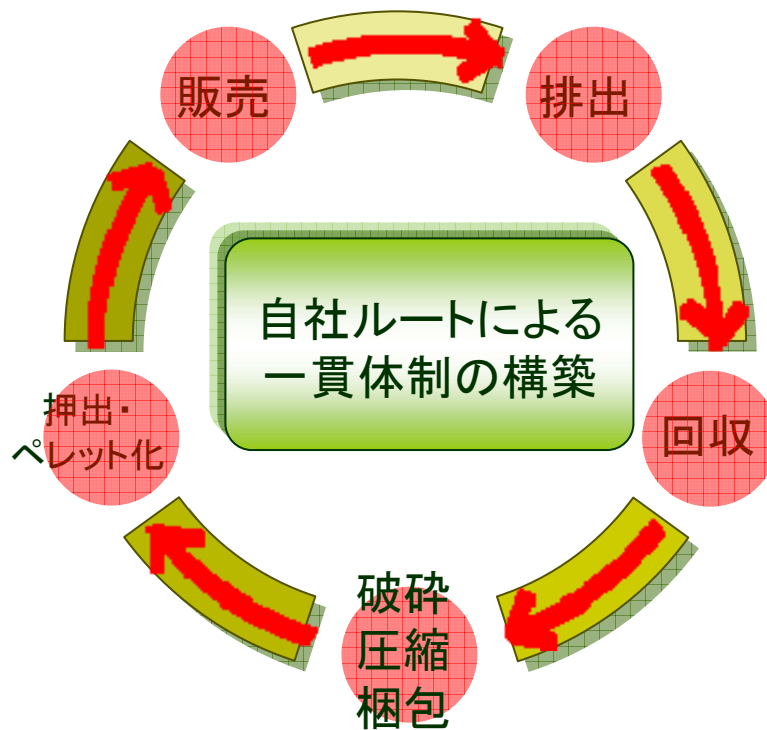
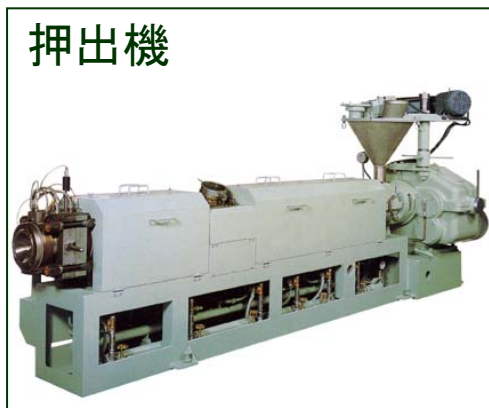
4. 社会や地域との連携・協力

私たちは、企業活動が地球環境や社会、または地域の人々に対して及ぼす影響を認識したうえで、積極的な情報公開を行い、関係会社や関連産業はもとより、政府・自治体など、環境保全を取り巻く幅広い層との連携および協力関係の構築と維持に努めます。

2007年11月制定・発表

アサヒ資源循環システム (ARCS) とは

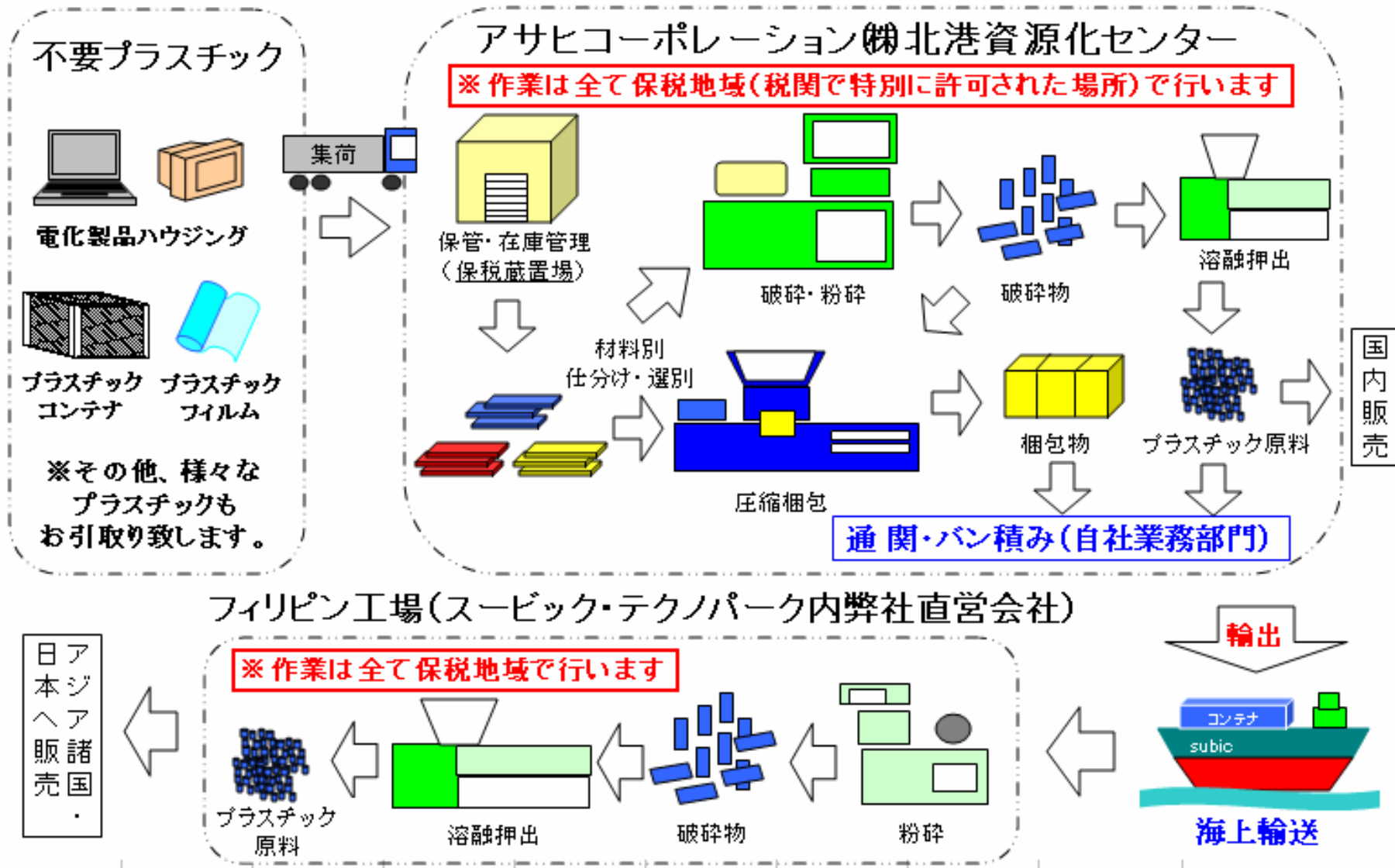
Asahi Resources Circulation System



破碎機

アサヒ資源循環システム (ARCS: アークス) は排出業者様から回収したプラスチックを、自社ルートで破碎・梱包・圧縮・押出・ペレット化・販売まで全て完結させる一貫型のシステムです。システム名は、それぞれの工程を弧 (ARC) で繋ぐサイクルをイメージしています。

アサヒ資源循環システム (ARCS) のフロー



保税地域の概要

■ 保税地域の目的

保税地域の目的は、輸出入貨物を法の規制下に置くことにより、秩序ある貿易を維持し、関税などの徴収の確保を図るとともに、貿易の振興及び文化の交流などに役立てることです。

■ 保税地域の種類と機能

種類	主な機能	蔵置期間	設置の手続
指定保税地域	外国貨物の積卸し、運搬、一時蔵置 例)コンテナヤード 等	1ヶ月	財務大臣の指定
保税蔵置場	外国貨物の積卸し、運搬、蔵置 例)倉庫、上屋 等	2年 (延長可)	税関長の許可
保税工場	外国貨物の加工、製造 例)造船所、製鉄所、製油所 等	2年 (延長可)	税関長の許可
保税展示場	外国貨物の展示・使用 例)博覧会、博物館 等	税関長が必要と認める期間	税関長の許可
総合保税地域	保税蔵置場、保税工場、保税展示場の総合的機能 例)中部国際空港 等	2年 (延長可)	税関長の許可

■ 保税地域のメリット

保税地域にある貨物は関税徴収の確保及び取締りの適正を期するため、税関の監督下におかれますので、通常の保管と比べて厳重な管理が要求されます。当社でお預かりする排出企業様の荷物はセキュリティ面にも配慮し、適正処理を行い易いよう全て保税蔵置場で保管管理されています。

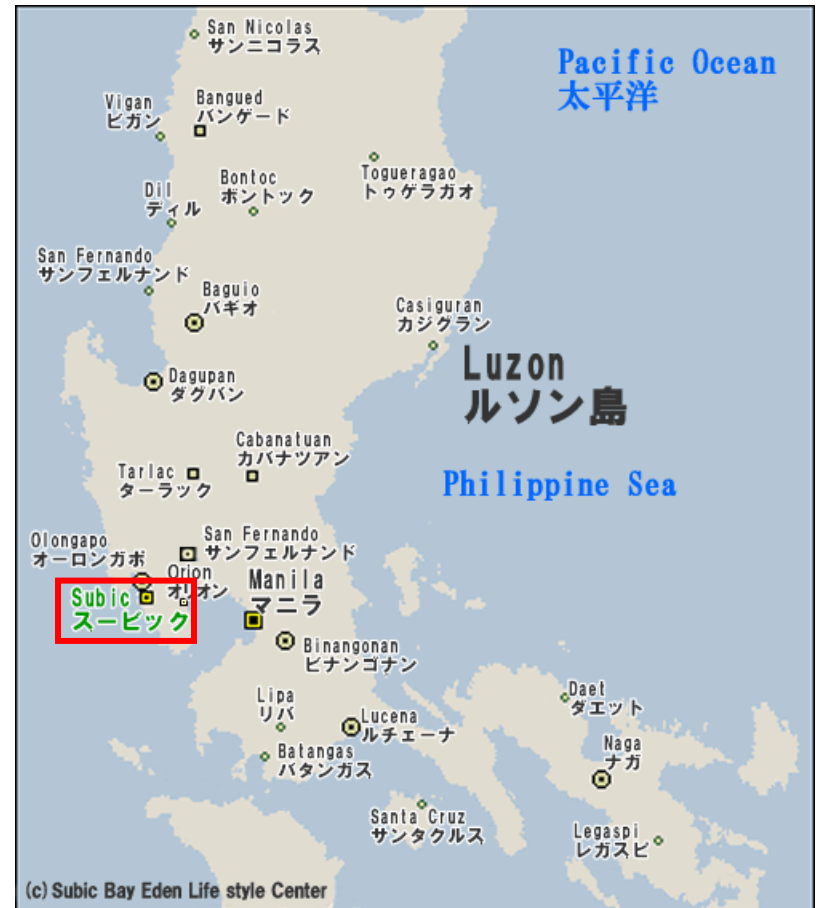
スービック湾フリーポートゾーンについて①

フィリピン・マニラの北西約80kmに位置する特別経済区「スービック湾フリーポートゾーン」は、ルソン島中部のオーロンガポ市の南に隣接する約18,000haの広大な地域です。

弊社関連会社が工場を構える「スービック・テクノパーク(Subic Techno Park : STEP I)」は、その中心のボトン地区にあり、開発総面積は約60ha(約18万坪)の工業団地です。

同工業団地は、スービック湾都市開発庁(SBMA)と、日本国際協力機構(JAIDO)及びJFE商事(株)、東洋建設(株)、三菱東京UFJ銀行の日本企業4社が共同で設立した「スービック・テクノパーク社」が運営しており、管理エリアと分譲エリア76区画(1区画平均面積は0.5ヘクタール)の2ゾーンからなります。

また、1996年にはAPEC(アジア太平洋経済協力会議)が開かれ、「アジア太平洋共同体」の深化を謳ったスービック宣言がなされたことで知られています。



スービック・テクノパークに進出している主な日系企業

日本電産(Nidec)、日立製作所、日本セラミック、住建産業、三洋電気など

スービック湾フリーポートゾーンについて②

スービック湾フリーポートゾーン内には2,700mの滑走路があり、大型ジェット機が離発着できるスービック湾国際空港や、水深が深く港湾施設が充実しているスービック港があります。貨物便は、フェデラル・エクスプレス社が同空港をハブ空港と位置付け、米国や日本、アジアの主要都市へ毎日運行しています。港からは、香港やシンガポール、台北まで約3～4日、日本までは約10日間で物資輸送ができます。

また、スービック湾には1992年まで東洋最大の米軍基地(第7艦隊)が置かれていた為、米海軍の残した港湾施設などインフラが整っており、旧米軍基地のセキュリティシステムを利用した治安の良さも抜群です。



スービック国際空港

2011/10/19



セキュリティゲート

ASAHI CORPORATION,LTD.



スービック経済特區内

スービックアミノハイテックコーポレーションについて

社名	SUBIC AMINO HIGHTECH CORPORATION (スービックアミノハイテックコーポレーション)
所在地	Unit 2-b Boton Adm. Building Boton Light & Science Park Subic Bay Free Port Zone , PHILIPPINE
法人設立	平成18年3月
資本金	US \$ 280,000
敷地面積	1,700㎡(515坪)
事業内容	資源リサイクル業(不要プラスチックの加工・再生・販売)
従業員	16名



スービックアミノハイテックコーポレーション
(SUBIC AMINO HIGHTECH CORP.)
弊社直営会社

詳しい情報は情報検索サイト

SUBIC AMINO

で

検索



会社ロゴマーク



事務所



工場外観と従業員



工場内部

スービックアミノハイテックコーポレーション作業風景



工場入口のセキュリティゲート



工場玄関のセキュリティチェック



工場側面のセキュリティガード



工場内での仕分け・選別作業



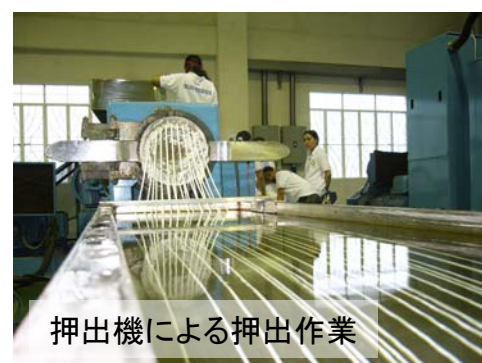
従業員へのセキュリティ監視



在庫・保管状況



粉碎物の手選別作業



押出機による押出作業



完成した再生原料(ペレット)

アサヒ資源循環システム(ARCS)のメリット

アークス

①コスト削減・環境保全

今まで、不要になったプラスチックを処分代をかけて処分されていた排出業者様は、アサヒコーポレーションにご相談ください。材質・形状・状態・量などを確認し、条件に合う場合、有価での買取もさせて頂いております。その他処分方法につきましても、**コスト削減・環境負荷低減**につながるご提案をさせて頂くことで、排出業者様の利益の拡大にも貢献致します。

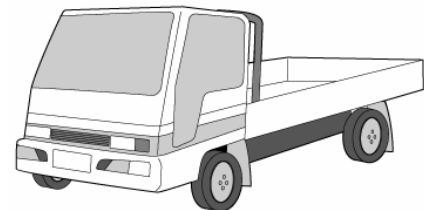
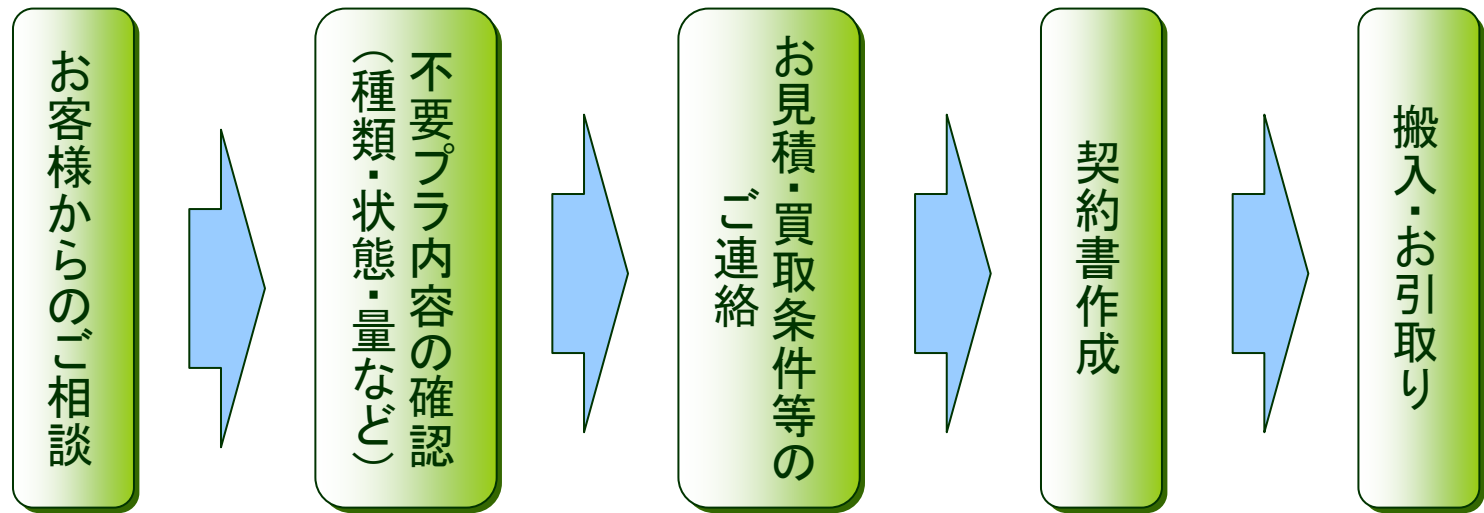
②法令遵守(コンプライアンス)

排出業者様から引き取らせて頂いたプラスチックについて、国内作業では全て弊社内の**保税地域(税関で特別に許可された場所)**で行い、海外輸出時も自社でバン積みから通関まで行います。また、フィリピンでの作業でもスービックテクノパーク(経済特区)内の保税地域にある工場で作業しますので、**一貫した管理体制**で排出企業様の適正処理を保証致します。また、処分の場合には**マニフェストも発行可能**ですので、ISO14001の取得企業様も安心してご依頼頂けます。

③情報公開

アサヒコーポレーションでは、プラスチック再資源化に伴う全ての工程(回収・破碎・圧縮・押出・ペレット化・販売)を自社で行っております。排出業者様が心配されている排出物の適正処理につきましても、電子マニフェストによる管理も含め、いつ見に来られてもご案内できる**透明性の高い情報公開体制**を整えております。

不要プラスチック引き取りまでの流れ



所有許認可

通関業許可	大阪税関長許可 第94号
保税蔵置場許可	大阪税関長許可 調保指令第22号・23号・24号
倉庫業許可	国土交通大臣許可 港倉第24号 第1742号
自動車運送業許可	近畿運輸局長許可 大 第4147号
港湾荷役事業許可(沿岸荷役限定)	近畿運輸局長許可 近運港第267号
自動車運送取扱業許可	近畿運輸局長許可 大 第3296号 取扱業の種別 : 自動車運送取扱業、自動車運送代弁業、自動車運送利用業
公認計量業許可	大阪府知事許可 大 第620号
産業廃棄物処理業許可	大阪市産業廃棄物処理許可No.第6620102459号 事業の区分 : 中間処理 処理品目 : 廃プラスチック類・がれき類・鋳さい・木くず・ 金属くず・ガラスくず・紙くず・ゴムくず・繊維くず 中間処理方法 : 破碎 処理能力 : 1,200t/日
	大阪府産業廃棄物収集運搬許可No.第2700102459号 事業の区分 : 積替え・保管を含まない
	大阪市産業廃棄物収集運搬許可No.第6610102459号 事業の区分 : 積替え・保管を含む
道具商(古物商)許可	大阪府公安委員会許可 第621051900859号

設備概要

総敷地面積	16,742.984㎡(5,073.6坪)
上屋倉庫	10,437.6㎡(3162.9坪)
	内、保税地域3,717.58㎡(1,126坪)
野積倉庫	6,305.39㎡(1,910.7坪)
	内、保税地域1,127.15㎡(341.6坪)
4.5吨GB付ジブクレーン	1基
デジタルトラックスケール60t秤(3.5m×15m)	60吨秤(大阪府公認)
鉍砒石クラッシャー機械プラント	4基
コンクリートガラクラッシャー機械プラント	1基
破碎機(75kw)	1基
粉碎機	2基
圧縮梱包機(50吨・25吨)	各1基
押出機(100mm・110mm)	100mm:1基、110mm:2基
大型車両・ショベルローダ・フォークリフト	常備

有資格者

フォークリフト運転者	14名	特別産業廃棄物処理業・処分過程	2名
ショベルローダー運転者	12名	特別産業廃棄物処理業・収集運搬過程	2名
大型特殊免許	9名	1級建設機械施工技士	1名
クレーン運転士	5名	動力巻上装置運転者	1名
通関士	3名	玉掛技能者	1名
運行管理者	3名	電気工事士(2種)	1名
危険物取扱者・乙種4類	3名	破碎・リサイクル施設技術管理者	1名
ガス溶接	3名	牽引免許	1名
アーク溶接	2名	特定自主検査事業内検査者	1名
一般主任計量者	2名	不整地運搬車運転者	1名
倉庫管理指導員	2名	整備管理者	1名

その他 有資格者多数在籍

会社概要

社名	アサヒコーポレーション株式会社	代表取締役	太田 裕史
所在地	■本社 : 大阪市港区弁天1-2-1 オーク1番街ベイタワーオフィス23階 TEL 06(6573)3631代表 FAX 06(6573)3635 ■北港支店 : 大阪市此花区梅町2-1-60 TEL 06(6468)1551代表 FAX 06(6468)2175 ■北港資源化センター : 大阪市此花区梅町2-1-60 TEL 06(6468)1551代表 FAX 06(6468)2175 ■東京事務所 : 東京都中央区築地2-14-6 LXS築地703 TEL 03(3547)3951代表 FAX 03(3547)3952		
創業	大正3年5月		
法人設立	昭和28年11月21日		
資本金	3,000万円		
事業内容	通関業・倉庫業(保税蔵置場)・陸運業・港湾荷役業・不要プラスチック売買業・ 公認計量業・クラッシング加工業・産業廃棄物収集運搬業・産業廃棄物中間処理業・ 資源リサイクル業(廃プラスチック類、がれき類、鋳さい、木くず、ガラスくず、金属くず)		
加盟団体	(財)日本関税協会 (社)日本通関業連合会 大阪通関業会 (社)大阪港振興協会 (社)大阪倉庫協会 (社)大阪府トラック協会 (社)大阪商工会議所 (社)全国産業廃棄物連合会 ほか		

北港資源化センター案内図



【電車でお越しの場合】

JRゆめ咲線 桜島駅より徒歩15分

【お車でお越しの場合】

此花区 梅香交差点より10分

阪神高速5号湾岸線 ユニバーサルシティ出口より5分